

「いわて建設業経営改善連続研修講座・成果発表会」を開催！

建設技術振興課

平成25年9月27日、「いわて建設業経営改善連続研修講座成果発表会」を盛岡市の大通会館リリオで開催しました。

県と岩手県建設業協会では、平成24年11月から、東日本大震災津波からの復興後を見据え、経営改善に取組み、復興後も技術と経営に優れた地域の中核的な企業として存続していく建設企業を育成することを目的として、経営改善計画の立案・策定を支援してきました。

当日は、聴講者50名余りが参加し、連続研修講座参加企業6社（建設企業5社、関連企業1社）が、成果としてとりまとめた経営改善計画のプレゼンテーションを行いました。

経営改善計画の策定段階は各社まちまちですが、自社の経営状況把握や経営理念の見直しなどが進められていました。

中には、「経営理念の見直し」、「人事組織の改正」、「次期後継者の指名」、「具体的な数値目標、改善工程表の作成」など大きな進捗が見られた企業もあり、参加した各社からは、いずれも有意義であったとの声が寄せられました。

平成25年度の連続研修講座も、11月から募集を開始しますので、建設企業の皆さんぜひご参加ください。

研修参加企業6社

企業名	所在地	経営改善テーマ
株式会社平野組	一関市	住宅関連事業の業務強化
昭栄建設株式会社	盛岡市	100周年へ向かって進化する
工藤建設株式会社	奥州市	本業の体質強化と自然エネルギー部門の本格化
株式会社太田建設	奥州市	現場代理人の意識改革
さくらの湯	奥州市	各事業の連動による総合力の発揮
丸正建設株式会社	平泉町	継続的企業になるために



参加企業によるプレゼンテーション



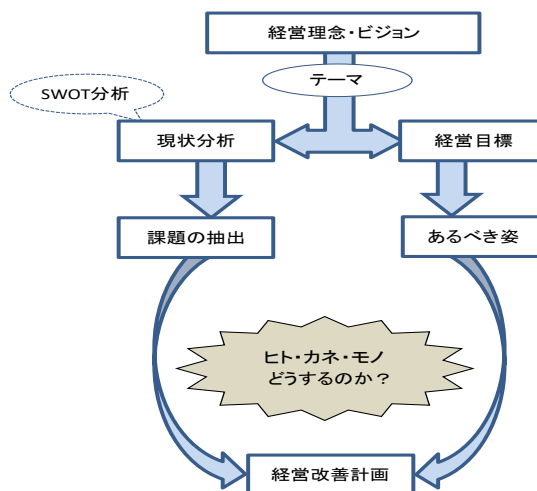
宮健講師（中小企業診断士協会会長）による講評

いわて建設業経営改善連続研修講座の概要

(平成24年度版)

1 目的

・東日本大震災からの復興後の将来を見据え、経営改善に取組み、復興後も技術と経営に優れた地域の中核的な企業として存続していこうとする意欲ある建設企業に対し、いわて建設業経営改善連続研修講座を開催し、経営改善計画の立案・策定を支援する。



2 事業内容・カリキュラム

(1) 前期 (H24. 11月～H25. 3月)

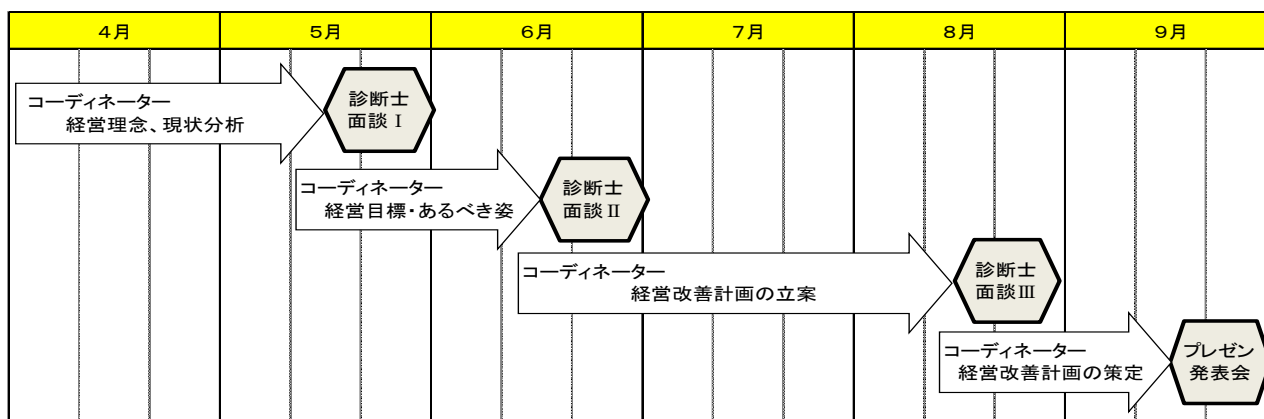
経営者等が自社の現状を的確に把握・分析し、経営課題を明らかにするための全体講義(4回)

- ① H24. 11月 経営理念 ②H24. 12月 財務管理
- ③ H25. 1月 経営管理 ④H25. 2月 現場管理(工程改善)

(2) 後期 (H25. 4～9月)

各社の決算や経営課題を踏まえて、経営改善計画の立案・策定。

- ・中小企業診断士が企業を訪問し、経営者等に指導助言。
- ・面談時に提出するレポート等については、経営支援センターのコーディネーターが作成を支援。
- ・経営改善計画案策定後、プレゼンによる意見交換を行い、実効性を高める。



3 対象者等

- (1) 対象者：岩手県内に本店を置く建設業許可業者
- (2) 企業数：8社
- (3) 受講者：1社 2名 必ず次世代を担う経営者又は後継者を含むこと。
- (4) 受講費用：1社 8万円
- (5) 講師：岩手県中小企業診断士協会会長、トヨタ自動車東日本株式会社PS事業室長 等